

## 2021 年度 COMS・OPERANDO-OIL・量子ビーム計測クラブ合同研究会の案内

【テーマ】カーボンニュートラルに資する電池・材料の先端・オペランド分析技術

【日時】2022年3月1日(火) 13:00~17:00

【主催】COMS (Consortium for Measurement Solution: ものづくり産業を支える計測ソリューションコンソーシアム)、産総研・東大 先端オペランド計測技術オープンイノベーションラボラトリ (OPERANDO-OIL)、産業技術総合研究所・計量標準総合センター・量子ビーム計測クラブ

【参加費】 無料

【参加登録】 どなたでも参加可能です。参加登録用は以下のリンクよりお願いいたします。返信メールに WEB 会議アドレスが記載されております。

<https://forms.office.com/r/YQMk5MazH6>

【形式】 Microsoft TEAMS ウェビナー によるオンライン開催

【連絡先】 産総研量子ビーム計測クラブ事務局 E-mail: [qbeam-club-ml@aist.go.jp](mailto:qbeam-club-ml@aist.go.jp)

【概要】 COMS、OPERANDO-OIL、並びに産総研・量子ビーム計測クラブは合同で、テーマを「カーボンニュートラルに資する電池・材料の先端・オペランド分析技術」としまして、放射光 X 線や中性子などの量子ビームを用いたオペランド分析技術や市販の先端分析機器の開発動向ならびに電池・材料等への応用事例に関する研究会を開催いたします。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。



【プログラム】(敬称略)

司会 田中 真人(産総研)

\* 詳細・最新情報は右 HP を確認ください <https://unit.aist.go.jp/rima/rad-imag/Q-beam/meetings.html>

13:00~ 主催者挨拶 藤本 俊幸 (産総研)

13:10~ COMS コンソの紹介 (10 分) 加藤 晴久 (産総研)

13:20~ OPERANDO-OIL の紹介 (10 分) 伯田 幸也 (産総研)

13:30~ 量子ビーム計測クラブの紹介 (10 分) 大島 永康 (産総研)

・依頼講演 (発表 20 分+質問 5 分)

13:40~ 電子顕微鏡を用いた電池材料解析技術、矢口 紀恵 ((株) 日立ハイテク)

14:05~ 車載 Li イオン二次電池セルの解体分析事例、

磯 瑛司 ((株) 堀場テクノサービス)、廣瀬 潤 ((株) 堀場製作所)

14:30~ 最新型蛍光 X 線分析装置によるリチウムイオン電池正極材の状態分析、

米田 哲弥 ((株) 島津製作所)

14:55~ 休憩 (10 分)

15:05~ バーチャルラボツアー (産総研中性子解析施設・陽電子ビーム分析施設) (15 分)

・基調講演 50 分 (発表 45 分+質問 5 分)

15:20~ 中性子ビームを用いたオペランド非破壊イメージング技術 -電池への応用と新小型中性子解析装置の展望- 木野 幸一 (産総研)

16:10~ 放射光軟 X 線による電池電極材料・活物質のオペランド分析技術 原田 慈久 (東京大学)

17:00~ 閉会挨拶 佐々木 毅 (産総研)